PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-283030

(43) Date of publication of application: 12.10.2001

(51)Int.CI.

G06F 17/60

(21)Application number: 2000-099101

(71)Applicant: INTERNATL BUSINESS MACH

CORP (IBM)

(22)Date of filing:

31.03.2000

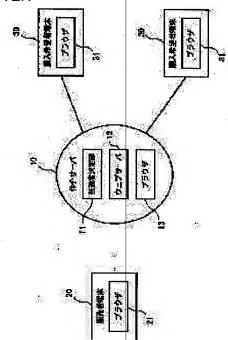
(72)Inventor: WATANABE HIDEO

(54) PURCHASE DESIRING PRICE INVESTIGATION SYSTEM, MERCHANDISE PROVIDING SYSTEM, AUCTION SERVER, MERCHANDISE SALES METHOD, MERCHANDISE PURCHASING METHOD, STORAGE MEDIUM AND PROGRAM TRANSMITTER

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To decide the proper sales price of merchandise based on a purchase desiring price presented to the user of the merchandise in electronic commerce.

SOLUTION: An intermediating server 10 connected to a communication network and purchase desiring terminals 30 are provided. These terminals 30 input purchase desiring price with respect to the merchandise of a purchase object to the server 10 for bidding. The server 10 judges values equal to or larger than the lowest price set to this merchandise previously among the purchase desiring prices inputted from the terminals 30 and calculates the standard purchase desiring price in this merchandise based on this effective purchase desiring price.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

25.01.2001

[Date of sending the examiner's decision of

10.02.2004

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision 2004-08686

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's 27.04.2004

decision of rejection]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-283030 (P2001-283030A)

(43)公開日 平成13年10月12日(2001.10.12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
G06F 17/60	3 1 2	G06F 17/60	3 1 2	5B049
	ZEC		ZEC	
	3 1 6		3 1 6	

審査請求 有 請求項の数16 OL (全 14 頁)

	-	著堂請求 有 請求項の数16 OL (全 14 頁)
(21)出願番号	特願2000-99101(P2000-99101)	(71) 出顧人 390009531
		インターナショナル・ビジネス・マシーン
(22)出顧日	平成12年3月31日(2000.3.31)	ズ・コーポレーション
		INTERNATIONAL BUSIN
		ESS MASCHINES CORPO
		RATION
		アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州
	•	アーモンク (番地なし)
		(74)復代理人 100104880
		弁理士 古部 次郎 (外3名)

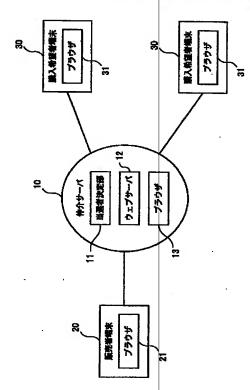
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 購入希望価格調査システム、商品提供システム、オークションサーバ、商品販売方法、商品購入 方法、記憶媒体及びプログラム伝送装置

(57)【要約】

【課題】 電子商取引において、商品の需要者に提示させた購入希望価格に基づいて、当該商品の適正な販売価格を決定する。

【解決手段】 通信ネットワークに接続された仲介サーバ10と購入希望者端末30とを備え、この購入希望者端末30は、仲介サーバ10に対して購入対象の商品に対する購入希望価格を入力して入札を行い、この仲介サーバ10は、購入希望者端末30から入力された購入希望価格のうち、予めこの商品に対して設定された最低価格以上の値のものを有効な購入希望価格とし、この有効な購入希望価格に基づいてこの商品における購入希望者の標準的な購入希望価格を算出する。



10

20

30

3

される価格帯を当選価格帯とするステップとを含むこと を特徴とする請求項11に記載の商品販売方法。

【請求項13】 前記当選者を決定した後に、当該当選者のうちで、算出された前記標準的な購入希望価格に特に近い購入希望価格を提示した者を、無償提供対象者に決定するステップをさらに含み、

前記商品を販売するステップは、前記無償提供対象者に対して、その購入希望価格に関わらず無償で前記商品を 提供するステップを含むことを特徴とする請求項12に 記載の商品販売方法。

【請求項14】 情報通信端末を用いて通信ネットワーク上で販売される商品を購入する商品購入方法において、

根付けを受け付けるウェブページに購入希望価格を入力して所望の商品に対する根付けを行うステップと、

前記購入希望価格が、前記商品に対する有効な全ての購入希望価格に基づいて算出された当該商品における標準的な購入希望価格を基準とし、かつ当該商品の提供個数に対応して導出される当選価格帯に含まれる場合に、前記購入希望価格で当該商品を購入するステップとを含むことを特徴とする商品購入方法。

【請求項15】 コンピュータに実行させるプログラムを当該コンピュータの入力手段が読取可能に記憶した記憶媒体において、

前記プログラムは、

通信ネットワークを介してオークション対象商品に関する情報を購入希望者に公開する処理と、

前記通信ネットワークを介して前記購入希望者から購入 希望価格を提示してなされた根付けを受け付ける処理 と、

受け付けた前記根付けにおける購入希望価格に基づいて、前記オークション対象商品における前記購入希望者の標準的な購入希望価格を算出し、かつ算出された当該標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格を提示した購入希望者から順に、前記オークション対象商品の提供個数分の当該購入希望者を当該オークション対象商品の当選者に決定する処理とを前記コンピュータに実行させることを特徴とする記憶媒体。

【請求項16】 コンピュータに、

通信ネットワークを介してオークション対象商品に関す 40 る情報を購入希望者に公開する処理と、前記通信ネットワークを介して前記購入希望者から購入希望価格を提示してなされた根付けを受け付ける処理と、受け付けた前記根付けにおける購入希望価格に基づいて、前記オークション対象商品における前記購入希望者の標準的な購入希望価格を算出し、かつ算出された当該標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格を提示した購入希望者から順に、前記オークション対象商品の提供個数分の当該購入希望者を当該オークション対象商品の当選者に決定する処理とを実行させるプログラムを記憶する記憶手段 50

と、

前記記憶手段から前記プログラムを読み出して当該プログラムを送信する送信手段とを備えたことを特徴とする プログラム伝送装置。

4

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、通信ネットワーク を利用した電子的な商取引において、商品の需要者に提 示させた購入希望価格に基づいて、当該商品の適正な販 売価格を決定するシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】近年、インターネット等の通信ネットワークを利用した電子的な商取引が広く利用され始めている。商取引の方式としてもオークションなど種々の方式が通信ネットワーク上で実現されている。

【0003】一般に、商取引において、商品の販売価格 の決定は、商品提供者の主導で行われる。具体的には、 原価などの製造コストに適当な利益を上乗せした金額を 販売価格とするのが基本である。この場合、上乗せする 利益分をどのように設定するかが問題となる。例えば、 上乗せ利益分を多くすれば、商品ごとの販売利益が多く なる。しかし、上乗せ利益分が多すぎて販売価格が高く なってしまうと、販売量が減ってしまい、結果的に十分 な利益を得られないこととなる。反対に、上乗せ利益分 を少なくすると、販売価格を低く抑えることができるた め、販売を促進させることができる。しかし、十分な利 益を得るためには、確実に販売量を多くしなければなら ない。そこで、妥当な販売価格を決定するためには、過 去の類似製品や競合他社製品の事例等を参照し、得られ る需要を予測して決めるしかなかった。したがって、こ の需要予測の精度の善し悪しが、収益に多大な影響を及 ぼしていた。

【0004】一方、商品の需要者が主導で商品の価格を決定する方式として、オークション(競売)がある。オークションの方式としては、商品に対して最も高い値を付けた買い手が落札する方式や、最も安い値を付けた買い手が落札する方式などがあり、商品の種類などに応じて選択することができる。

【0005】また、株式において、新規公開企業の株価を決定する場合は、通常、競争入札方式やブックビルディング方式で公開時の株価を決定していた。しかし、競争入札方式は、入札申込上限が設定されているため、高値での入札になりがちであった。また、ブックビルディング方式は、機関投資家への聞き取りなどが重要な決定要因になるが、この際、回答者は無難な価格を提示しようとするため、安めの値段設定になりがちであった。

【0006】これらの販売価格の決定方法やそれらを用いた商取引の方式は、上述の通信ネットワークを用いた電子商取引においても同様に適用されている。

[0007]

20

出された標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格を提示した購入希望者から順に、このオークション対象商品の提供個数分の購入希望者を当該オークション対象商品の当選者とする当選者決定手段とを備えることを特徴としている。オークション対象商品の情報公開手段及び根付けの受付手段としては、ウェブページを用いることができる。このようにすれば、購入希望者はウェブブラウザを用いてこのウェブページを閲覧することにより、オークション対象商品の情報を得ることができ、また根付け受付用のウェブページから購入希望価格を入力10することにより、商品に根を付けることができる。したがって、インターネット等の広く一般に普及しているネットワークシステムを用いて購入希望者を募ることができる点で優れている。

【0019】ここで、この当選者決定手段は、当選者のうちで、算出された標準的な購入希望価格に特に近い購入希望価格を提示した者を、報償付与対象者とすることを特徴としている。このような構成とすれば、購入希望者に対し、高すぎる価格や安すぎる価格に偏らずこの商品に相応しいと考えられる価格を購入希望価格とするように動機付けることができる点で好ましい。

【0020】またここで、この当選者決定手段は、根付けにおける購入希望価格のうち、予めこのオークション対象商品に対して設定された最低価格以上の値のものを有効な購入希望価格とし、この有効な購入希望価格に基づいてこの標準的な購入希望価格を算出することを特徴としている。このような構成とすれば、0円、1円といった現実的でない購入希望価格を排除することができる点で好ましい。

【0021】また、本発明は、通信ネットワーク上でネットワークオークションを行い商品を販売する商品販売方法において、商品に関する情報をウェブページに記載して購入希望者に公開するステップと、ウェブページへの購入希望価格の入力により購入希望者からの根付けを受け付けるステップと、受け付けた根付けにおける購入希望価格とこの商品の提供個数とに基づいて導出された当選価格帯に含まれる購入希望価格を提示した購入希望者をこの商品の当選者に決定するステップと、当選者に対してこの当選者における購入希望価格でこの商品を販売するステップとを含むことを特徴としている。

【0022】ここで、この当選者を決定するステップは、受け付けた根付けにおける購入希望価格に基づいて、この商品における購入希望者の標準的な購入希望価格を算出するステップと、この標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格から順に、この商品の提供個数分の購入希望価格にて示される価格帯を当選価格帯とするステップとを含むことを特徴としている。このような構成とすることにより、当選価格帯を、購入希望者により提示された購入希望価格から算出された標準的な希望価格を含む適当な範囲に定めることができる。

【0023】さらにここで、当選者を決定した後に、この当選者のうちで、算出された標準的な購入希望価格に特に近い購入希望価格を提示した者を、無償提供対象者に決定するステップをさらに含み、商品を販売するステップは、この無償提供対象者に対して、その購入希望価格に関わらず無償でこの商品を提供するステップを含むことを特徴としている。このような構成とすれば、標準的な購入希望価格に最も近い価格を購入希望価格として提示した購入希望者に対して商品を無償で提供することで、購入希望者に対し、高すぎる価格や安すぎる価格に偏らずこの商品に相応しいと考えられる価格を購入希望価格とするように動機付けることができる点で好ましい。

【0024】また、本発明は、情報通信端末を用いて通信ネットワーク上で販売される商品を購入する商品購入方法において、根付けを受け付けるウェブページに購入希望価格を入力して所望の商品に対する根付けを行うステップと、購入希望価格が、この商品に対する有効な全ての購入希望価格に基づいて算出されたこの商品における標準的な購入希望価格を基準とし、かつこの商品の提供個数に対応して導出される当選価格帯に含まれる場合に、この購入希望価格でこの商品を購入するステップとを含むことを特徴としている。

【0025】また、本発明は、コンピュータに実行させ るプログラムをこのコンピュータの入力手段が読取可能 に記憶した記憶媒体において、すのプログラムは、通信 ネットワークを介してオークション対象商品に関する情 報を購入希望者に公開する処理と、この通信ネットワー クを介して購入希望者から購入希望価格を提示してなさ れた根付けを受け付ける処理と、受け付けた根付けにお ける購入希望価格に基づいて、このオークション対象商 品における購入希望者の標準的な購入希望価格を算出 し、かつ算出された標準的な購入希望価格に近い値の購 入希望価格を提示した購入希望者から順に、このオーク ション対象商品の提供個数分の購入希望者をこのオーク ション対象商品の当選者に決定する処理とをこのコンピ ュータに実行させることを特徴としている。このような 構成とすることにより、このプログラムをインストール したコンピュータにおいて、オークション対象商品にお 40 ける購入希望者の標準的な購入希望価格に近い購入希望 価格を提示した購入希望者を当選者とするオークション を実行することができる。

【0026】さらに、本発明は、コンピュータに、通信ネットワークを介してオークション対象商品に関する情報を購入希望者に公開する処理と、この通信ネットワークを介して購入希望者から購入希望価格を提示してなされた根付けを受け付ける処理と、受け付けた根付けにおける購入希望価格に基づいて、このオークション対象商品における購入希望者の標準的な購入希望価格を算出

0 し、かつ算出された標準的な購入希望価格に近い値の購

形態における仲介サーバ10及び各端末20、30の動作をさらに詳細に説明する。まず、商品の販売者が、販売者端末20を用いて商品情報を入力する。図3は、販売者端末20における商品情報の入力画面の一例を示す図である。図示の入力画面110は、販売者端末20におけるブラウザ21の表示画面である。画面のフォーマットは仲介サーバ10のウェブサーバ12によりウェブページとして提供される。

【0035】図3を参照すると、商品情報の入力画面110には、情報入力欄111と、商品データ送付ボタン 10112とが設けられている。情報入力欄111には、入力項目として、商品名、商品の詳細情報、販売個数、無料提供個数、最低価格、登録期限(図では入札期限と表記)が設けられている。図示の入力項目のうち、商品の詳細情報には、当該商品の種類、仕様、その他当該商品を購入希望者に知らせるために必要な情報が入力される。購入希望者に当該商品に相応しい価格を購入希望価格として提示させるためには、この詳細情報を充実させることが必要である。

【0036】販売個数は、提供する当該商品の個数である。無料提供個数は、販売個数のうち、無料で提供する商品の個数である。ここでは、上記代表値に基づく標準販売価格と同一または最も近い購入希望価格を提示した購入希望者に、当該無料提供個数に示した個数の商品を無料で提供する。標準販売価格に最も近い価格を購入希望価格として提示した購入希望者に対して特典を付与することで、購入希望者に対し、高すぎる価格や安すぎる価格に偏らず当該商品に相応しいと考えられる価格を購入希望価格として提示するように動機付けることができる。なお、本実施の形態では、特典として商品を無料で30提供することとしたが、他の何らかの報償を付与するようにしても良い。

【0037】最低価格は、当該商品に対する購入希望価 格のうちで、当該商品の標準販売価格を算出するために 用いるものの最低価格を指定する。上述したように、非 現実的な価格を提示した購入希望を不当な購入希望とし て排除するためである。登録期限は、購入希望者端末3 0からの購入希望の登録を受け付ける期限を示す。 当該 登録期限経過時に購入希望の登録の受け付けを締め切 り、その時点までに登録された購入希望価格に基づいて 40 標準販売価格の算出及び当選者の決定が行われる。な お、登録期限の入力は、図示の「1週間後」というよう な相対的な表記でも良いし、年月日を明記しても良い。 【0038】商品の販売者は、販売者端末20に表示さ れた入力画面110の情報入力欄111において上記の 各項目を入力した後、商品データ送付ボタン112をマ ウスクリックし、情報入力欄111に入力した商品情報 を仲介サーバ10に送信する。なお、図示の入力画面1 10は、商品情報入力用のインタフェースの一例に過ぎ ず、同様の情報を入力できるのであれば、図示のフォー

マットに限定されない。また、ウェブページ以外の手段で実現しても良い。さらに、情報入力欄111の入力項目に関しても、商品の種類や販売形態に応じて、購入希望の登録及び購入希望価格の設定に影響を及ぼさない範囲で変更することが可能である。

12

【0039】図4は、購入希望者端末30に提示される 購入希望の登録画面(図では入札者用入札画面と表記) の一例を示す図である。図示の登録画面120は、購入 希望者端末30におけるブラウザ31の表示画面であ る。画面のフォーマットは、仲介サーバ10のウェブサ ーバ12によりウェブページとして提供される。

【0040】図4を参照すると、登録画面120には、商品情報表示欄121と、購入希望価格入力欄122と、入札データ送信ボタン123とが設けられている。商品情報表示欄121には、商品情報として、商品名、商品の詳細情報、販売個数、無料提供個数、登録期限

(図では入札期限と表記)が提示されている。商品情報表示欄121と図3に示した入力画面110における情報入力欄111とを比較すると、情報入力欄111の入力項目のうち、最低価格を除く全ての情報が記載されている。最低価格を提示しないのは、上述したように、購入希望価格を当該商品に対する適正な値とするために、購入希望者に対して不必要な判断基準を与えないためである。

【0041】購入希望者は、購入希望者端末30に表示された登録画面120の商品情報表示欄121を参照し、購入希望価格入力欄122は購入希望価格(図では入札価格と表記)を入力した後、入札データ送信ボタン123をマウスクリックし、購入希望価格入力欄122に入力した購入希望価格を仲介サーバ10に送信して登録を行う。なお、図示の登録画面120は、購入希望の登録受付用のインタフェースの一例に過ぎず、同様の作業を実効できるのであれば、図示のフォーマットに限定されない。また、ウェブページ以外の手段で実現しても良い。

【0042】図5は、仲介サーバ10において閲覧される登録状況表示画面の一例を示す図である。図示の登録状況表示画面130は、仲介サーバ10におけるブラウザ13の表示画面である。画面のフォーマットは仲介サーバ10のウェブサーバ12においてウェブページとして用意される。

【0043】図5を参照すると、登録状況表示画面13 0には、商品情報表示欄131と、購入希望者表示欄1 32と、落札者決定ボタン133とが設けられている。 商品情報表示欄131には、商品情報として、商品名、 商品の詳細情報、販売個数、無料提供個数、最低価格、 登録期限(図では入札期限と表記)が提示されている。 これは、図3に示した入力画面1 10における情報入力 欄111における入力項目と一致する。購入希望者表示 欄132には、当該商品に対する現時点における購入希

き、例えば、販売者端末20は、仲介サーバ10を構成 するコンピュータシステムの入出力端末にて実現される こととなる。この場合、商品情報の提示、購入希望の登 録の受け付け及び当選者の決定は、販売者自身によって 行われることとなる。そして、仲介サーバ10と販売者 端末20とを合わせた装置は、販売者による商品の提供 に用いられる商品提供サーバとして機能する。

【0052】また、本実施の形態における仲介サーバ1 0をオークションサーバとして用いることにより、多く の購入希望者が適正と考える価格に近い価格を提示した 10 の入力画面の一例を示す図である。 ものが商品を獲得する特殊な形態のオークションに利用 することができる。すなわち、通常のオークションは、 少量の物品を他者よりも高値を付けた数人だけに販売す る。したがって、例えば、非営利団体や公共機関等が広 く物品やサービスなどを提供しようとする場合には相応 しいとは言えない。そこで、本実施の形態を利用したオ ークションにて商品やサービスの提供価格を決定するこ とにより、適正な価格で多くの人に提供することが可能 となる。

【0053】さらにまた、新規公開企業の株価を決定す 20 る場合は、本実施の形態を用い、当選者に対して各当選 者の購入希望価格で実際に販売することにより、競争入 札方式やブックビルディング方式で公開時の株価を決定 する場合と比べ、適正な公開価格を決定できる。

[0054]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 電子商取引において、商品の需要者に提示させた購入希 望価格に基づいて、当該商品の適正な販売価格を決定す ることができる。

*【0055】また、本発明によれば電子商取引におい て、商品の平均的な需要者が希望する価格で当該商品を 販売する販売システムを提供することができる。

16

【図面の簡単な説明】

【図1】 本実施の形態による販売価格決定システムの 全体構成を示す図である。

【図2】 本実施の形態における販売価格を決定する動 作の流れを概略的に説明するフローチャートである。

【図3】 本実施の形態の販売者端末における商品情報

【図4】 本実施の形態の購入希望者端末に提示される 登録画面の一例を示す図である。

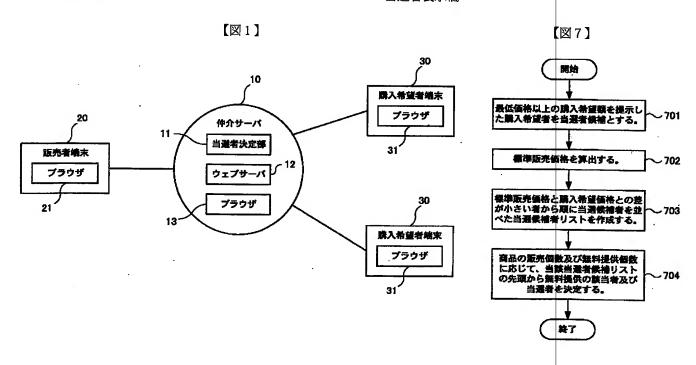
本実施の形態の仲介サーバにおいて閲覧され る登録状況表示画面の一例を示す図である。

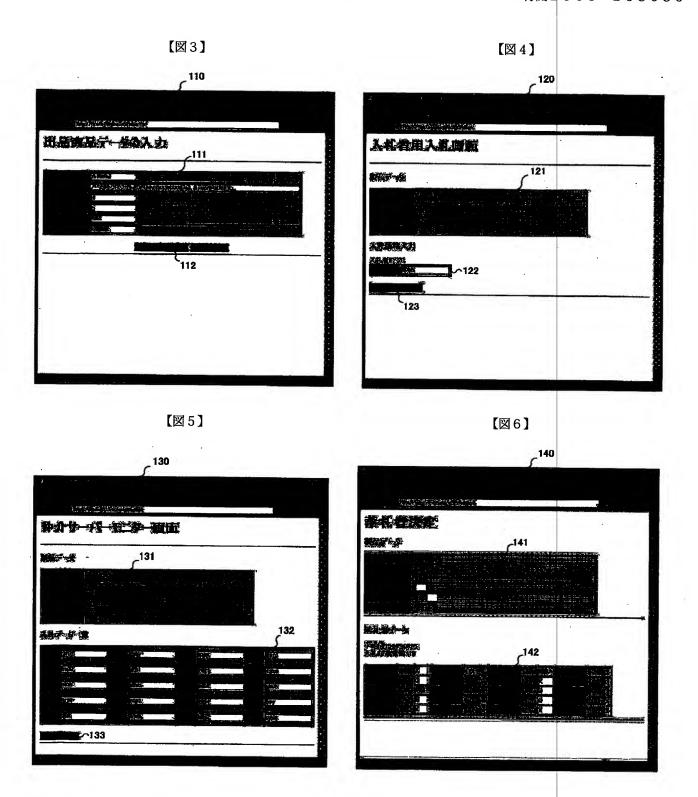
本実施の形態により決定された当選者を示す 当選者決定画面の一例を示す図である。

仲介サーバの当選者決定部による当選者を決 定する動作を説明するフローチャートである。

【符号の説明】

10…仲介サーバ、11…当選者決定部、12…ウェブ サーバ、13、21、31…ブラウザ、20…販売者端 末、30…購入希望者端末、110…入力画面、111 …情報入力欄、112…商品データ送付ボタン、120 …登録画面、121…商品情報表示欄、122…購入希 望価格入力欄、123…入札データ送信ボタン、130 …登録状況表示画面、131…商品情報表示欄、132 …購入希望者表示欄、133…落札者決定ボタン、14 0…当選者決定画面、141…商品情報表示欄、142 …当選者表示欄





て、前記オークション対象商品における前記購入希望者の標準的な購入希望価格を算出し、かつ算出された当該標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格を提示した購入希望者から順に、前記オークション対象商品の提供個数分の当該購入希望者を当該オークション対象商品の当選者に決定する処理とを前記コンピュータに実行させることを特徴とする記憶媒体。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項16

【補正方法】変更

【補正内容】

【請求項16】 コンピュータに、

通信ネットワークを介してオークション対象商品に関する情報を購入希望者に公開する処理と、前記通信ネットワークを介して前記購入希望者から購入希望価格を提示してなされた値付けを受け付ける処理と、受け付けた前記値付けにおける購入希望価格に基づいて、前記オークション対象商品における前記購入希望者の標準的な購入希望価格を算出し、かつ算出された当該標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格を提示した購入希望者から順に、前記オークション対象商品の提供個数分の当該購入希望者を当該オークション対象商品の当選者に決定する処理とを実行させるプログラムを記憶する記憶手段と、

前記記憶手段から前記プログラムを読み出して当該プログラムを送信する送信手段とを備えたことを特徴とする プログラム伝送装置。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正内容】

【0018】 また、本発明は、通信ネットワークを介 してオークション対象商品に対する値段を付ける値付け を受け付けるネットワークオークションを支援するオー クションサーバにおいて、オークション対象商品に関す る情報を購入希望者に公開する情報公開手段と、購入希 望者から購入希望価格を提示してなされた値付けを受け 付ける値付け受付手段と、受け付けた値付けにおける購 入希望価格に基づいて、このオークション対象商品にお ける購入希望者の標準的な購入希望価格を算出し、かつ 算出された標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価 格を提示した購入希望者から順に、このオークション対 象商品の提供個数分の購入希望者を当該オークション対 象商品の当選者とする当選者決定手段とを備えることを 特徴としている。オークション対象商品の情報公開手段 及び値付けの受付手段としては、ウェブページを用いる ことができる。このようにすれば、購入希望者はウェブ ブラウザを用いてこのウェブページを閲覧することによ

り、オークション対象商品の情報を得ることができ、また値付け受付用のウェブページから購入希望価格を入力することにより、商品に値を付けることができる。したがって、インターネット等の広く一般に普及しているネットワークシステムを用いて購入希望者を募ることができる点で優れている。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正内容】

【0020】 またここで、この当選者決定手段は、値付けにおける購入希望価格のうち、予めこのオークション対象商品に対して設定された最低価格以上の値のものを有効な購入希望価格とし、この有効な購入希望価格に基づいてこの標準的な購入希望価格を算出することを特徴としている。このような構成とすれば、0円、1円といった現実的でない購入希望価格を排除することができる点で好ましい。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正内容】

【0021】 また、本発明は、通信ネットワーク上でネットワークオークションを行い商品を販売する商品販売方法において、商品に関する情報をウェブページに記載して購入希望者に公開するステップと、ウェブページへの購入希望価格の入力により購入希望者からの値付けを受け付けるズテップと、受け付けた値付けにおける購入希望価格とこの商品の提供個数とに基づいて導出された当選価格帯に含まれる購入希望価格を提示した購入希望者をこの商品の当選者に決定するステップと、当選者に対してこの当選者における購入希望価格でこの商品を販売するステップとを含むことを特徴としている。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正内容】

【0022】 ここで、この当選者を決定するステップは、受け付けた値付けにおける購入希望価格に基づいて、この商品における購入希望者の標準的な購入希望価格を算出するステップと、この標準的な購入希望価格に近い値の購入希望価格から順に、この商品の提供個数分の購入希望価格にて示される価格帯を当選価格帯とするステップとを含むことを特徴としている。このような構成とすることにより、当選価格帯を、購入希望者により提示された購入希望価格から算出された標準的な希望価格を含む適当な範囲に定めることができる。